

昨日正体不明のエレミアンから

「属性力（エレメーラ）」の回収した総二に異変が発生する朝目覚たら
自分の意志に反して変身していたのだ。以前に経験した状態とは違う、
体の奥底から何かドス黒も甘美な感情が湧き上がるのを感じるのであった…

ツ
イ
ナ
イ
ト
メ
ア

うう、なんでだよお〜！
この前はちゃんと戻れたのに！ それに…
なんだこの感覚…♡♡♡
前はこんなじゃなかった…やだ♡♡
あ…お…おま〇こから…あ、あふれて…
止まらない♡♡♡♡

ゆ、ゆび！やめられないよお♡♡♡
きもちいい…もつと、もつと強いの…♡♡
こんなのじゃ…足りないよお…♡♡♡
(お、おれ、何言ってるんだ？
…でもからだが勝手に…♡♡ 頭じゃわかつ
てるのに…なんで…俺…
わ、わたし…♡♡♡)

あひゃん♡

あひゃん♡

あひゃん♡

あひゃん♡



湧き上がった欲望に支配された総二は淫靡な感情と性への飢えを満たすために夜の街へ足を運ぶ。公園の公衆便所にレッドのまま堂々入り偶然中にいた男を個室にと連れ込む……



私今とってもエッチな気分なの♡♡♡♡♡
ちよっとお前のザー○ンいたただくわね♡♡
うわ、くっさいお前の包茎ち○こ
臭すぎ♡♡ もしかして童貞？
まあ私もかぁフフフなんでもない♡♡

フッフッフ

♡♡♡♡♡

ブル一壺

はぁはぁん

♡♡♡♡♡

はぁはぁん



うわー♥♥♥♥♥ すごい勢いだな♥♥♥♥♥
お前ザー○ンためすぎ♥♥♥♥♥ さすが童貞♥♥♥♥♥
わたしの大事なツインテール汚したら、
ち○こ噛みちぎってたわあ♥♥♥♥♥ 匂いもくっさーい♥♥♥♥♥
フフフ、濃いザー○ンごちそうさま♥♥♥♥♥
それじゃあ次は…フフフフ♥♥♥♥♥

あん♡♡♡

ああん♡♡♡

びびるのねのね♡♡♡

はあはあ♡♡♡

とろ♡♡♡

んん♡♡♡



ムフフフ〜ん♡♡♡♡♡
じゃあお前の筆おろしタイムと行きますか♡♡♡♡♡
まあ私も処女なんだけどね♡♡♡♡♡
あら？嬉しい？ふふふ♡♡♡♡♡
こんな小さい娘のおま○この処女が味わえるんだよ？
童貞のお前が○ぽが膨らんできた♡♡♡♡♡
あーら包茎ぢな♡♡♡♡♡
正直なやつだな♡♡♡♡♡

はぁ♡♡♡

ムフフ♡♡♡

はぁ♡♡♡

♡♡♡

ぐちゃ♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

きやは★そんなになガツつくなくよお
 せつかくの処女ま○こなんだからさあ
 あくあわたしこんな奴に処女くれて
 やつちやつたのかわくは♡♡♡♡♡
 もつと女の力ラダを楽しませてくださいよなあ♡♡♡♡♡
 ふふふ♡♡♡ あらら、萎んできたぞ？
 ほらほら童貞だったんだからもつと出るだろ？
 ためて多分全部絞りとつてやるぜ♡♡♡♡♡

あーん♡♡♡

★はな☆

あーん♡♡♡

あーん♡♡♡

あーん♡♡♡

ほらほら、さっさと横になれよ♡♡♡
今度は私が動いてあげる♡♡♡
お前のぬるい腰テクじゃ♡♡♡
私は満足できないんだ♡♡♡
クソ童貞の包茎ち○ぽが初めてで♡♡♡
ここまでやってもらえるんだから♡♡♡
男として本望だろ？♡♡♡
ああ、私も味わいたかったなら♡♡♡
その分女を楽しんでやるんだから♡♡♡

かぶぶぶ♡♡♡

あーん♡

ぐんぐん♡

おんおん♡♡♡
あーん♡♡♡

ぐんぐん♡



ああん♡

ああん♡

ああん♡

あああん♡このカラダ最高おお♡
 女のカラダサイコおお♡
 おっぱいも♡おま○こも♡
 カラダのぜんぶがきもちいい♡
 あああん♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
 もう戻れない♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
 こんなの知ったらいいい♡♡♡♡♡
 男に帰れない♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

グググ♡

グググ♡



アハハハ

ド

ド

ド

ド

ブド

ああああああ

イクイクイク

女のカラダで

ツ

ー

ー

ちやう

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う



こうして「闇堕ち属性」を完全にカラダへ取り入れたテイルレッドは
身も心も完全に女となり淫らな快樂の虜になったのだった…
彼女の幼くも妖艶で美しく笑い声はかつて自身が救った街に、
不穏と卑猥な空気とともに響き渡るのであった…

彼女はもう以前巷で人気だった
「テイルレッド」ではない…
今夜も闇に潜んで男をさらい、
女をさらい。自らの快楽に溺れる…
人々はそんな淫らで官能な彼女の姿を
「テイルクリームゾン」と呼んだ…



今日の男のち○ぽはまあまあなサイズね♡
ふふふふ♡♡♡
どお？お？ こんな元男の小娘に大の男が
ち○こいじられてる気分は♡♡♡
傑作ね♡♡ クスクス♡♡♡
でさああ、お前はこれからどんな声で鳴い
てくれるのかなあ？ ふふふ♡♡♡ 私を
満足させられなかったら
許さないんだからね♡♡♡





昨日正体不明のエレミアンから

「属性力（エレメーラ）」の回収した総二に異変が発生する朝目覚たら
自分の意志に反して変身していたのだ。以前に経験した状態とは違う、
体の奥底から何かドス黒も甘美な感情が湧き上がるのを感じるのであった…

ツ
イ
ナ
イ
ト
メ
ア

うう、なんでだよお〜！
この前はちゃんと戻れたのに！ それに…
なんだこの感覚…♡♡♡
前はこんなじゃなかった…やだ♡♡
あ…お…おま〇こから…あ、あふれて…
止まらない♡♡♡♡

ゆ、ゆび！やめられないよお♡♡♡
きもちいい…もつと、もつと強いの…♡♡
こんなのじゃ…足りないよお…♡♡♡
(お、おれ、何言ってるんだ？
…でもからだが勝手に…♡♡ 頭じゃわかつ
てるのに…なんで…俺…
わ、わたし…♡♡♡)

あひゃん♡

あひゃん♡

あひゃん♡

あひゃん♡



湧き上がった欲望に支配された総二は淫靡な感情と性への飢えを満たすために夜の街へ足を運ぶ。公園の公衆便所にレッドのまま堂々入り偶然中にいた男を個室にと連れ込む……



私今とってもエッチな気分なの♡♡♡♡♡
ちよっとお前のザー○ンいたただくわね♡♡
うわ、くっさいお前の包茎ち○こ
臭すぎ♡♡ もしかして童貞？
まあ私もかぁフフフなんでもない♡♡

フッフッフ

フッフッフ

フッフッフ

はぁはぁん

はぁはぁん

ブルン



うわー♥♥♥♥♥ すごい勢いだな♥♥♥♥♥
お前ザー○ンためすぎ♥♥♥♥♥ さすが童貞♥♥♥♥♥
わたしの大事なツインテール汚したら、
ち○こ噛みちぎってたわあ♥♥♥♥♥ 匂いもくっさーい♥♥♥♥♥
フフフ、濃いザー○ンごちそうさま♥♥♥♥♥
それじゃあ次は…フフフフ♥♥♥♥♥

あん♡

ああん♡

びびんねねね〜

はあはあ♡

んんん♡

んんん♡



ムフフフ〜ん♡♡♡♡♡
じゃあお前の筆おろしタイムと行きますか♡♡♡♡♡
まあ私も処女なんだけどね♡♡♡♡♡
あら？嬉しい？ふふふ♡♡♡♡♡
こんな小さい娘のおま○この処女が味わえるんだよ？
童貞のお前があるふふ♡♡♡♡♡
あらら包茎ち○ぽが膨らんできた♡♡♡♡♡
正直なやつだな♡♡♡♡♡

はぁ♡♡

ムフフ♡♡♡

はぁ♡♡

♡♡

ぐちゃ♡♡

♡♡

♡♡

♡♡

きやは★そんなになガッつくなくよお
 せつかくの処女ま○こなんだからさあ
 あくわのたしこのな奴に処女くれて
 やつちやつたのからあしてくれて
 もつと女の力ヲダを楽しませてくださいよなあ
 ふふ♥♥♥ あらら、萎んできたぞ？
 ほら♥♥♥ たんだからもつと出るだろ？
 ためて多分全部絞りとつてやるぜ♥♥♥

あーん♡♡♡

あーん♡♡♡

★
ハハハ
☆

いん♡♡♡

いん♡♡♡

いん♡♡♡

あーん♡♡♡

いん♡♡♡

いん♡♡♡

いん♡♡♡

いん♡♡♡

いん♡♡♡

ほらほら、さっさと横になれよ♡♡♡
今度は私が動いてあげる♡♡♡
お前のぬるい腰テクじゃ♡♡♡
私は満足できないんだ♡♡♡
クソ童貞の包茎ち○ぽが初めてで♡♡♡
ここまでやってもらえるんだから♡♡♡
男として本望だろ？♡♡♡
ああ、私も味わいたかったなら♡♡♡
その分女を楽しんでやるんだから♡♡♡

かぶぶぶ♡♡♡

あーん

ぐちゃん

おなこ♡♡♡
あーん♡♡♡

ぐちゃん

ああん♡♡

ああん♡♡

ああん♡♡

あああん♡このカラダ最高おお♡
 女のカラダサイコおお♡
 おっぱいも♡おま○こも♡
 カラダのぜんぶがきもちいい♡
 あああん♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
 もう戻れない♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
 このカラダ最高♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
 男にこんなか戻れない♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

ググ♡♡

ググ♡♡



こうして「闇堕ち属性」を完全にカラダへ取り入れたテイルレッドは
身も心も完全に女となり淫らな快樂の虜になったのだった…
彼女の幼くも妖艶で美しく笑い声はかつて自身が救った街に、
不穏と卑猥な空気とともに響き渡るのであった…

彼女はもう以前巷で人気だった
「テイルレッド」ではない…
今夜も闇に潜んで男をさらい、
女をさらい。自らの快楽に溺れる…
人々はそんな淫らで官能な彼女の姿を
「テイルクリームゾン」と呼んだ…



今日の男のち○ぽはまあまあなサイズね♡
ふふふふ♡♡♡
どお？お？ こんな元男の小娘に大の男が
ち○こいじられてる気分は♡♡♡
傑作ね♡♡ クスクス♡♡♡
でさああ、お前はこれからどんな声で鳴い
てくれるのかなあ？ ふふふ♡♡♡ 私を
満足させられなかったら
許さないんだからね♡♡♡













ロン

ブル一壺



































ロン

ブル一壱

























